

散水レコーダ RTR310A
本体 + 付属品 製品仕様

【本体仕様】 散水レコーダ RTR-310A	
大きさ	高さ 98 × 幅 96 × 奥行き 90 (mm)
重さ	約 300g (乾電池含む)
水流量 ※ 1	1 ~ 17L / 分 ※ 2 [水圧 0.3MPa(3kgf/cm ²)、市販ホース (φ 15) 30m を使用した場合 : 17 L]
使用可能な水圧	0.1 ~ 0.7MPa (1 ~ 7kgf/cm ²)
電源	単三アルカリ乾電池 2 本
電池寿命	約 10 ヶ月 (通信回数や測定環境により異なります)
工場出荷時の状態	散水時刻 : (1) 6 : 00 (2) 18 : 00 散水時間 : 10 分間
ボタンによる設定	現在時刻 (24 時間表示) 即時散水 / 即時止水 散水時間の延長 / 短縮 (1 分間隔 / 最大 99 分間)
使用環境温度	0 ~ 50℃ (結露しないこと)
本体温度センサ測定範囲	-9 ~ 60℃
記録間隔 ※ 3	10 分間隔 (測定間隔 20 秒)
記録項目	土中の水分レベル、土中の温度 (地温)、気温、水やり履歴
記録容量 ※ 4	1440 個 (最大 10 日間分)
無線通信規格	ARIB STD-T66
無線通信距離	見通しの良い場所で約 50m
※ 1 水圧、チューブ (ホース) の長さにより変わります。 ※ 2 この範囲を超えて使用した場合、故障、動作不良の原因になります。水流量の範囲内でご使用ください。 ※ 3 本体は 10 分間隔で記録項目を測定・記録しています。設定変更はできません。 ※ 4 記録したデータを本体内部に蓄積できる総データ量で、最大容量に到達すると古いデータから上書き保存します。 継続的にデータを蓄積する場合はパソコンでデータ受信する必要があります。	
【ワイヤレスドングル仕様】 ワイヤレスドングル RTR-300	
大きさ	高さ 9.4 × 幅 19.5 × 奥行き 79.5 (mm)
重さ	11g
電源	USB バス電源 (5V)
無線通信規格	ARIB STD-T66
無線通信距離	見通しの良い場所で約 50m
コンピュータとの接続	USB
【給水ホース仕様】 給水ホース	
長さ	1.5m (ホース部分)
内径	13mm
【水分センサ仕様】 TMC-3301	
大きさ	高さ 3.5 x 幅 18 x 奥行き 115(mm)
ケーブルの長さ	3m
温度測定範囲	-9 ~ 60℃
使用環境温度	0 ~ 50℃
【製品仕様】 散水レコーダ for Windows	
対応 OS ※ 1	Microsoft Windows 10 32/64bit 日本語版 Microsoft Windows 8 32/64bit 日本語版 Microsoft Windows 7 32/64bit 日本語版 Microsoft Windows Vista 32bit(SP1 以降) 日本語版
その他	.NET Framework 3.5 (SP1) 必須
※ 1 インストール時、Administrator (パソコン管理者) の権限が必要になります。	

セット内容

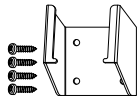
RTR-310ADMS RTR-310A の標準セットです。



本体



給水ホース



留め具とネジ *4



アルカリ単三
乾電池 *2



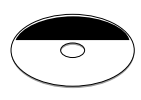
保証書付き
取扱説明書



ワイヤレス
 dongル



水分センサ



CD-ROM

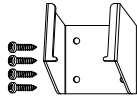
RTR-310AS RTR-310A の増設用セットです。



本体



給水ホース



留め具とネジ *4



アルカリ単三
乾電池 *2



保証書付き
取扱説明書

RTR-310R RTR-310A 本体の交換用です。



本体



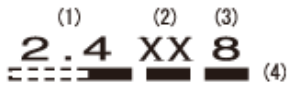
アルカリ単三
乾電池 *2

電波法に関するご注意

本製品は、日本の電波法に基づく 2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システムとして、技術基準適合証明（利用に関してお客様の免許申請等が不要）を受けています。必ず次の点を守ってお使いください。

- ・ 分解・改造をしないで下さい。分解・改造は法律で禁止されています。
- ・ 技術基準適合ラベルをはがさないでください。ラベルのないものの使用は禁止されています。
- ・ この製品は日本国外での電波法には準じておりません。日本国外では使用しないでください。 http://www.sansui-recorder.jp/img/spec_elec02.gif

電波の種類と干渉距離



- (1) 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表しています。
- (2) 変調方式はその他の方式 (MSK) です。
- (3) 想定される干渉距離は 80m 以内です。
- (4) 中域から高域を使用し、その中で周波数変更可能であることを意味する帯域内で周波数の変更が可能であることを表しています。